

社援基発 0805 第 1 号
令和 4 年 8 月 5 日

各
〔 都道府県 民主主管部（局）長
地方厚生（支）局長 〕 殿

厚生労働省社会・援護局福祉基盤課長
(公印省略)

第 35 回社会福祉士国家試験の施行について

標記について、本日、別添のとおり官報公告を行いましたので、ご了知の上、関係者に幅広く周知していただくとともに、試験の実施に当たり、ご協力方よろしくお願い申し上げます。

なお、第 35 回社会福祉士国家試験の概要につきましては、下記のとおりです。

記

1. 社会福祉士国家試験の概要

(1) 試験期日

令和 5 年 2 月 5 日（日）

(2) 試験地

北海道、青森県、岩手県、宮城県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、新潟県、石川県、岐阜県、愛知県、京都府、大阪府、兵庫県、島根県、岡山県、広島県、香川県、愛媛県、福岡県、熊本県、鹿児島県、沖縄県

(3) 試験科目

人体の構造と機能及び疾病、心理学理論と心理的支援、社会理論と社会システム、現代社会と福祉、社会調査の基礎、相談援助の基盤と専門職、相談援助の理論と方法、地域福祉の理論と方法、福祉行財政と福祉計画、福祉サービスの組織と経営、社会保障、高齢者に対する支援と介護保険制度、障害者に対する支援と障害者自立支援制度、児童や家庭に対する支援と児童・家庭福祉制度、低所得者に対する支援と生活保護制

度、保健医療サービス、就労支援サービス、権利擁護と成年後見制度及び更生保護制度

なお、精神保健福祉士である者については、その申請により上記試験科目のうち、人体の構造と機能及び疾病、心理学理論と心理的支援、社会理論と社会システム、現代社会と福祉、地域福祉の理論と方法、福祉行財政と福祉計画、社会保障、障害者に対する支援と障害者自立支援制度、低所得者に対する支援と生活保護制度、保健医療サービス及び権利擁護と成年後見制度の試験が免除される。

(4) 受験資格

社会福祉士及び介護福祉士法第7条及び同法施行規則第1条の2に規定する者

(5) 合格者の発表

試験の合格者は、令和5年3月7日（火）午後に公益財団法人社会福祉振興・試験センターのホームページ上にその受験番号を掲示する。

(6) 受験手続

ア 郵送による受験申込

① 受験書類の受付期間

令和4年9月8日（木）から10月7日（金）

※当日消印のあるものに限り有効

② 提出先

公益財団法人社会福祉振興・試験センター

イ インターネットによる受験申込

① 受付期間

令和4年9月8日（木）から10月7日（金）

② 申込方法

公益財団法人社会福祉振興・試験センターホームページより申込み手続きを行う。

③ 留意事項

インターネットによる受験申込は、過去の社会福祉士国家試験で受験票の交付を受けた者であって、受験資格を証する書類を提出した者のみが可能。

※ 初めて試験を受けようとする者は、受験資格を証する書類の提出が必要であるため、インターネットによる受験申込みをすることができない。

- (7) 受験手数料
一般受験者 19,370 円
同時受験者 16,840 円
科目免除者 16,230 円

(8) 試験に関する照会先

公益財団法人 社会福祉振興・試験センター

所在地 150-0002 東京都渋谷区渋谷1丁目5番6号

電話番号 03 (3486) 7521 (平日午前9時30分から午後5時)

試験案内専用電話番号 03 (3486) 7559 (音声案内)

ホームページ <https://www.sssc.or.jp/>

2. 社会福祉士試験委員

試験委員長	岩崎 晋也		
副委員長	川松 亮	潮谷 有二	武川 正吾
	鶴岡 浩樹	野村 豊子	平田 厚
	福田 素生	和気 康太	
委員	青井 夕貴	安達 正嗣	新井 利民
	井口健一郎	石川 鎮清	大熊 るり
	大谷 京子	岡崎 幸友	奥西 栄介
	小野里美帆	片岡 靖子	金子 充
	金子 恵美	鏑木奈津子	川村 岳人
	菊地 英明	木戸 宜子	衣笠 葉子
	汲田千賀子	窄山 太	佐藤 博
	清水 恵介	清水 正美	新保 祐光
	鈴木 忠義	鈴木 敏彦	須藤 昌寛
	清山 玲	田垣 正晋	高野 龍昭
	高野八千代	高橋 有記	竹中麻由美
	田嶋 英行	辰野 文理	田中 尚
	土屋 典子	藤間 公太	戸田 典樹
	内藤佳津雄	中島 修	永田 祐
	永野 仁美	中矢亜紀子	西田 和弘
	西村 淳	長谷川洋昭	秦 康宏
	林 健太郎	平野 寛弥	福島喜代子
	福島 豪	村山浩一郎	八島 妙子
	山田 勝美	山本 博之	與那嶺 司
	米村 千代	和田上貴昭	渡辺久里子